

JFA 第 43 回全日本 U-12 サッカー選手権大会茨城県大会実施要項

- 主 催： (公財)日本サッカー協会 / (公財)日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団 / 読売新聞社 / (公財)茨城県サッカー協会
- 主 管： 公益財団法人 茨城県サッカー協会 第 4 種委員会
- 後 援： 日本テレビ放送網 / 報知新聞社
- 特別協賛： Y K K / 花王
- 協 賛： 日本マクドナルド / 日清オイリオグループ / ゼビオ
- 地区大会： 日程並びに競技形式は各地区にて決定すること。

《茨城県大会》

- 大会日程： 第 1 日目：11 月 10 日 (日曜日) 一次リーグ 県内 16 会場 (中 4、他 3)
- 第 2 日目：11 月 17 日 (日曜日) トーナメント R16・QF ひたちなか市
多目的広場 4 会場
- 第 3 日目：11 月 24 日 (日曜日) 決勝トーナメント 水戸市立サッカー・ラグビー場
(ツインフィールド)
- 参加資格： 1) JFA U-12 リーグ in 茨城に参加していること、規定試合数をこなしている事
2) 令和 1 年度日本サッカー協会第 4 種に登録 (団体・選手共) 済みで地区大会において本大会の出場資格を得た 64 チーム。
県東：8 県西：12 中央：17 県南：19 県北：8
3) エントリー選手は 20 名以内とする。ただし、6 年生のみで 20 名を超えるときに登録は認める。
4) 地区大会から県大会に至るまで同一参加選手が異なる「加盟チーム」への移籍後、再びこの大会に参加することはできない。
5) 有資格審判員を 1 名帯同できること。
6) スポーツ傷害保険に加入済みであること。
7) 本大会の参加については、参加選手は健康であり、親権者、保護者の同意を得ること。
8) 本大会参加チームの引率指導者はチームを掌握する責任ある指導者あること
ベンチ入りするチーム役員の内 1 名以上が JFA 公認指導者ライセンス (D 級コーチライセンス以上) 有すること。
- 競技形式： 第 1 日目：16 ブロック (4 チームを 1 ブロック) により一次リーグ戦を行い、各ブロックの第 1 位チームが第 2 日目のトーナメント戦に進む。
第 2 日目：16 チームによりトーナメント戦 (R16・QF) を行い、勝者が 3 日目へ進む。
第 3 日目：決勝トーナメントは 4 チームよりトーナメント戦 (SF・3 決・F) を行い順位決定を行う。

順位決定：リーグ戦の順位決定は、勝ち点（勝ち 3 点・負け 0 点・分け 1 点）の多いチームを上位とする。

(1) 勝ち点が同じのときは次の順により決定する。

得失点差の多いチーム 総得点の多いチーム

当該チーム同士の対戦成績 P K 方式

の順とする。ただし、P K 方式は 2 チームの時行い、それ以外は本部立会の上抽選で決定する。

(2) リーグ戦において同点の時は引き分けとし、延長戦は行わない。

トーナメント戦(R16・QF)において勝敗が決しない時は延長戦を行わず P K 方式により勝敗を決定する。

決勝トーナメント戦の準決勝、及び 3 位決定において勝敗が決しない時は延長戦を行わず P K 方式により順位を決定する。

決勝戦において勝敗が決しない時は 1 0 分間延長戦を行い、なお決しないときは P K 方式により決定する。

競技規則： 本大会要項に定められている事項を優先し、当該年度の（公財）日本サッカー協会「8 人制競技規則」による。但し、「8 人制競技規則」に記載がない場合は 2018/2019 年サッカー競技規則による

1) フィールドの大きさ：68m × 50m を基本とする。

ペナルティーエリア=12m

ペナルティーマーク = 8m

ペナルティーアーク = 半径 7m

センターサークル = 半径 7m

ゴールエリア = 4m

ゴールの大き = 少年用 (W5m × H2.15m)

交代ゾーン (ベンチ側) = ハーフウェーラインから
左右 3m

2) 審判員：1 人の主審によって運営する。補助審判員 1 名を指名する。

3) キックオフからの直接ゴールは認めない。

4) 試合時間：40 分 (前後半各 20 分) 但し、一次リーグは 30 分 (前後半各 15 分) とする。

5) ハーフタイムのインターバル：原則として 5 分 (前半終了から後半開始まで)

6) 競技者の数：8 名 (8 名に満たない場合は試合を行わず、得点 0 対 3 とし敗戦したもののみならず。試合途中で怪我等による人数不足により 8 名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。)

7) 交代できる競技者数：8 名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。

(交代要員はユニフォームと異なる色 (ビブス等) を着用すること。)

8) 競技者が交代要員と交代する場合、次のとおり行う。

・交代が行われることについて、事前に審判員に通知する必要はない。

・交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。

・交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

・交代は、ボールがインプレー中またはアウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合停止中に入れ替わることができる。

9) ベンチに入ることの出来る人数：(交代要員 8 人以内、役員 2 名以上 3 名以下)
(これに反した場合には、チーム役員に対し、本大会規律委員会により懲罰を科す。本大会規律委員会は(公財)茨城県サッカー協会第 4 種委員会の 5 地区委員長で組織する。)
(役員 3 人のうち 1 人以上が JFA 公認コ-チイソ D 級コ-チイソ以上を有する事。)

10) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場できる人数：2 名以内

11) 警告 警告処分：本大会の異なる試合で警告を 2 回受けた者は次の試合に出場できない。

退場 退場処分：次の試合に出場できない。以後の処置は 4 種規律委員会に委ねる。

・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

・本大会の規律委員会は(公財)茨城県サッカー協会 第 4 種 第 4 種の 5 地区委員長で組織する。

退席処分：ベンチ(監督・コーチ・役員他)が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、会場内にいることを認めない。

その後の処置は本大会の規律委員会に委ねる。

・本大会の規律委員会は(公財)茨城県サッカー協会 第 4 種委員会の 5 地区委員長で組織する。

ユニフォーム：1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、正のほかに副として、正と色彩の異なり判別しやすいユニフォームを用意し、各試合に必ず携行すること。フィールドプレーヤーがゴールキーパー時に着用するビブスも同様とする。

2) フィールドプレーヤーがゴールキーパーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームにビブス着用での対応を可とする。ただし、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームを着用すること。

3) その他の事項については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。

参加申込： 「個人情報及び肖像権利用に関する同意書」を提出すること。

抽選会に欠席の時は棄権とする。

抽 選 会： 令和 1 年 11 月 3 日(日曜日)(受付は午後 1 時 30 分～2 時まで)

午後 2 時 開会

会場名 茨城県霞ヶ浦環境科学センター 多目的ホール

住 所 茨城県土浦市沖宿 1853

T E L 029-828-0960

抽選方法

今まで地区別抽選を行っていましたが、地区別抽選を行わず、会場担当 16 チームと一般 48 チームの抽選を行います。

抽選順は各々受付順に変更致します。

抽選会には、監督若しくはコーチの出席をお願いいたします。

表彰：（公財）茨城県サッカー協会による次の表彰を行う。

- 優勝：表彰状、トロフィー、記念メダル
- 準優勝：表彰状、トロフィー、記念メダル
- 第3位：表彰状、トロフィー、記念メダル
- 第4位：表彰状、盾、
- 優秀選手賞（20名）：表彰状、記念品

その他：1：チームはエントリー選手の選手証（写真貼付されたもの）を試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。
（web my ページから出力された選手証（写真貼付されたもの）チーム一覧表でも認める。）

2：第1試合競技開始時間の50分前に代表者ミーティングを開催する。代表者ミーティングに於いて選手証の提出、帯同審判員審判証の確認、指導者ライセンス証、（スマホ対応可）競技規定の確認、ユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。正副ユニフォームを持参すること。

有資格審判員1名が帯同出来ない時、指導者ライセンス保持者が帯同出来ない時又は代表者ミーティングに遅刻した時は失格とする。失格の決定は50分前の代表者ミーティングで決定すること。

失格するチームがある時の順位の決定

失格のチームを除いた試合結果により順位を決定する。

失格のチームは既に決められた日程での試合を行うことを義務付ける。

3：ベンチに入る指導者うち1名は公認コーチD級以上を有する事
メンバー表に当該試合にベンチ入りする公認コーチ資格者の名前を記入し提出する事。

公認コーチ証をプリント（写真貼付されたもの）を透明なケースに入れ首から下げ
試合中は掲示しなければならない。

試合開始前整列時に審判員が確認をする。

4：試合球は公認4号球とする。大会2日目以降の試合球はモルテン社製
（ヴァンタッジオ5000キッズ（F4V5000-R・4）とする。

5：メンバー表は各試合開始30分前までに1部提出すること。

6：主催者側は大会中の事故、けが等について一切の責任は負いません。

*この大会の優勝チーム・選手は下記大会への出場権を与える。

JFA 第43回全日本U-12サッカー選手権大会決勝大会

期日：令和1年12月25日～12月29日

（決勝大会の開会式は12月25日に行う）

会場：鹿児島ふれあいスポーツランド、
白波スタジアム(鴨池陸上競技場)

問合せ先：（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会 事務局 小堤 勇

T E L：029-228-6645 携帯：090-3208-0197